

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

長野県地方独立行政法人長野県立病院機構 ことこの医療センター駒ヶ根

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	精神科病院	精神病院	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	1	-	-	-
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	10,261	非該当	非該当	15:1

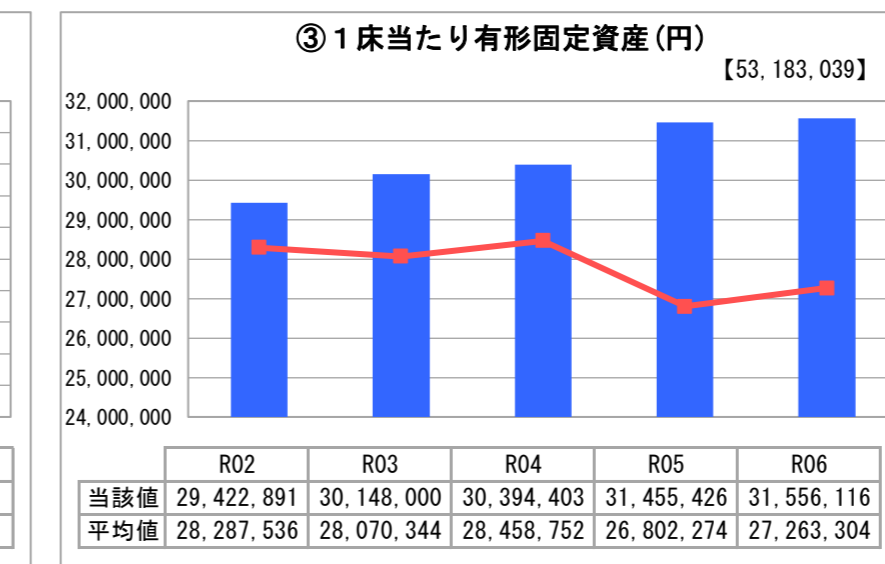
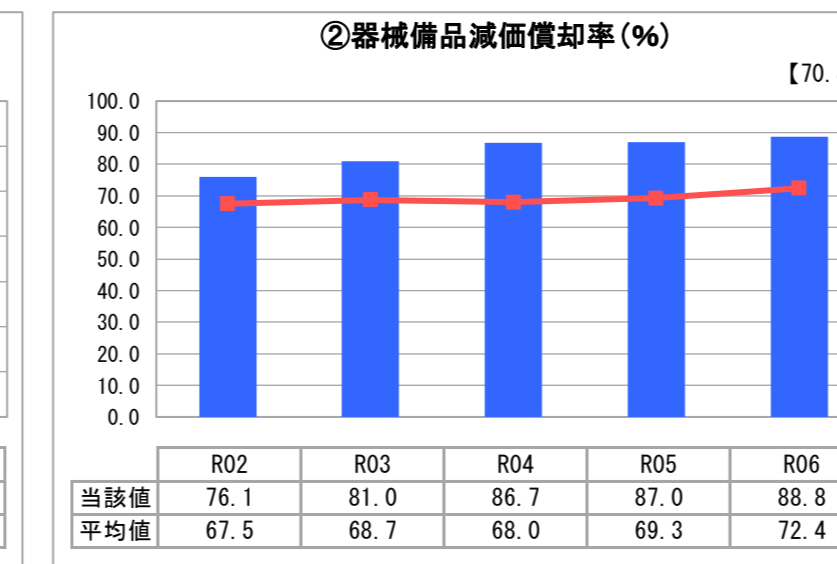
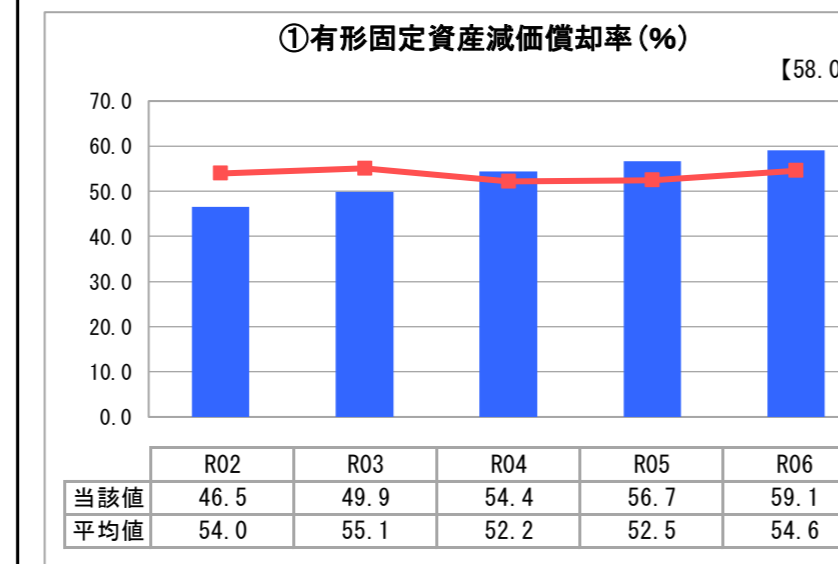
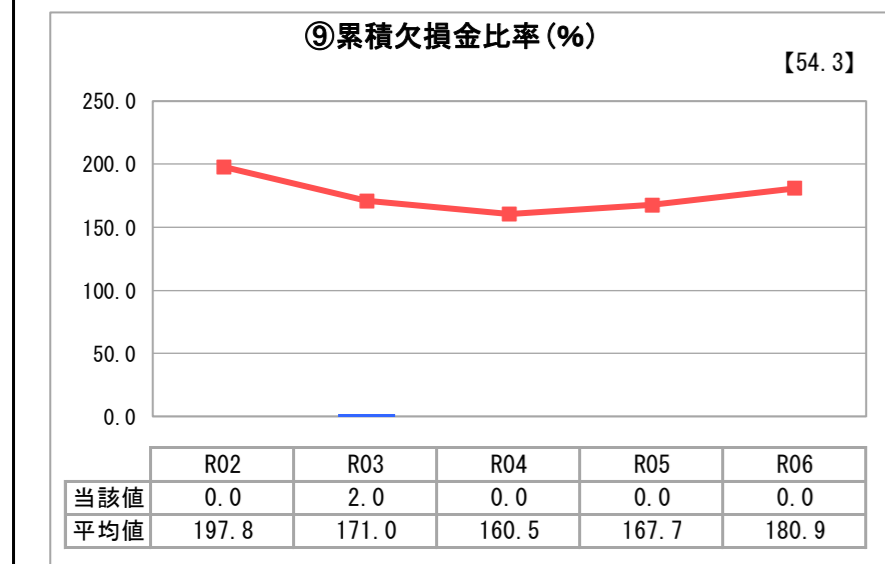
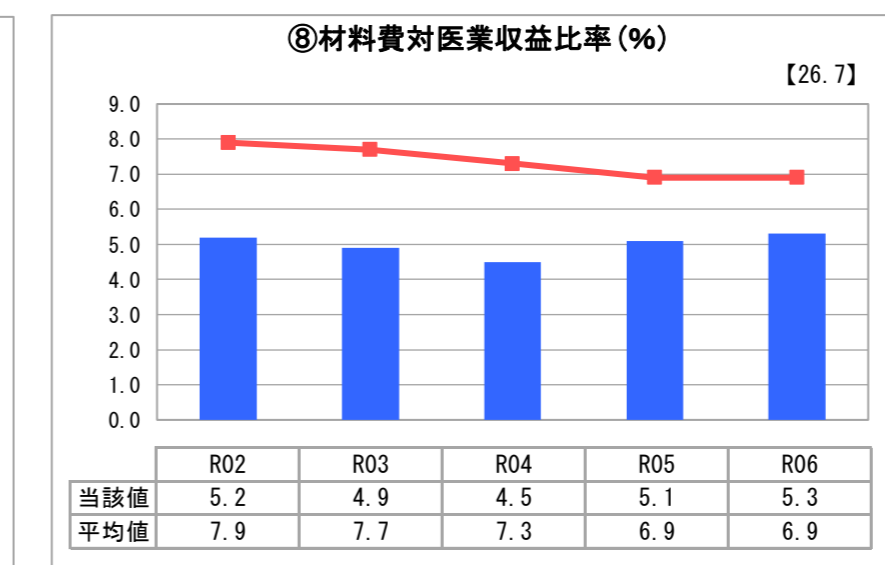
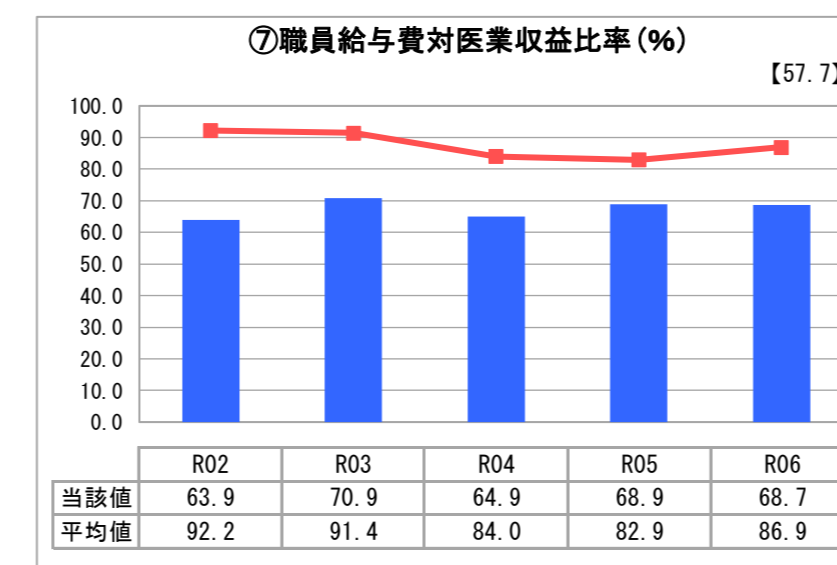
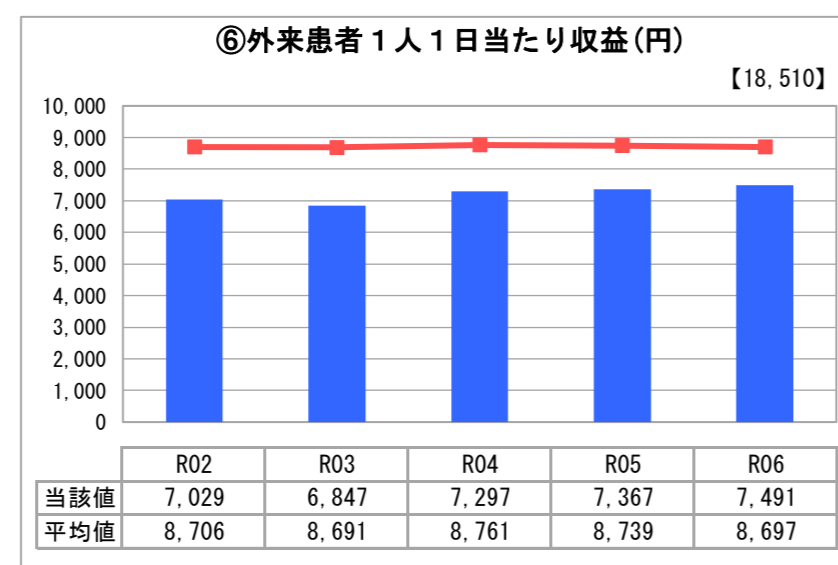
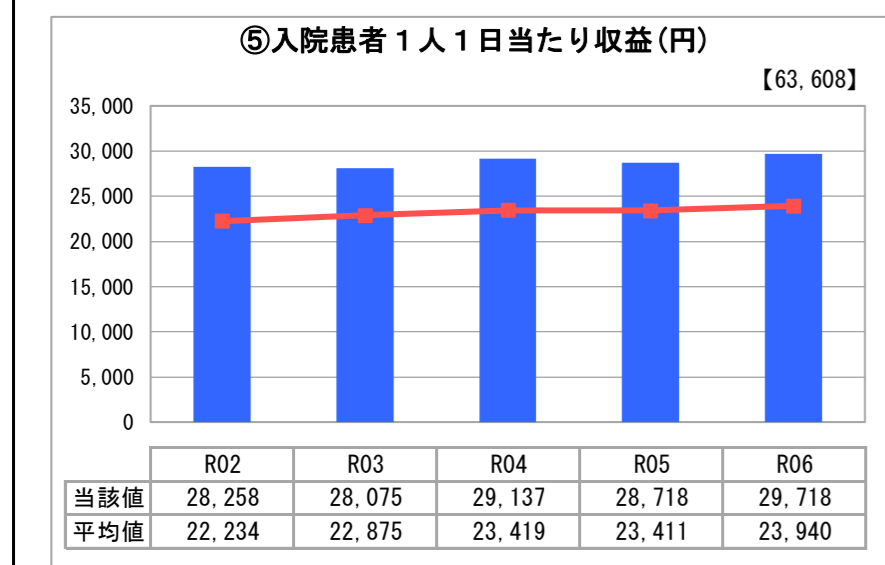
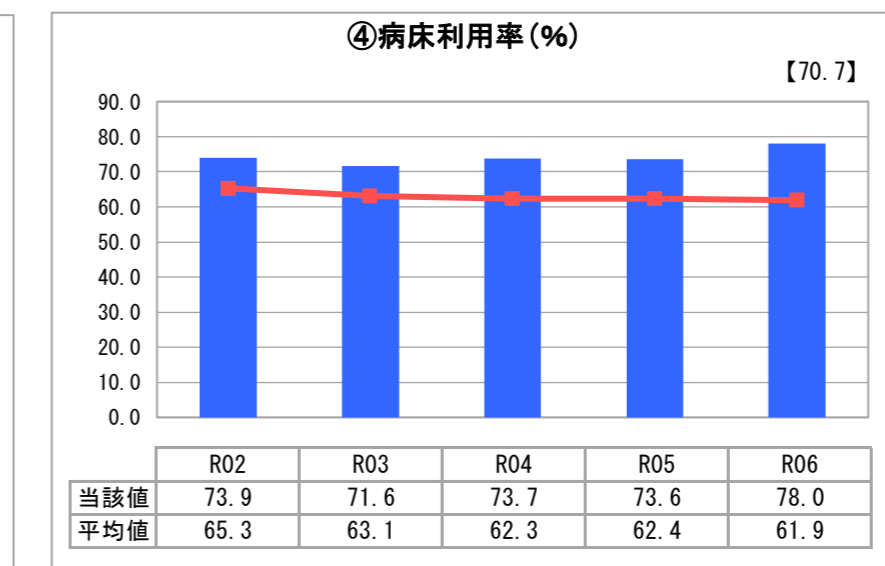
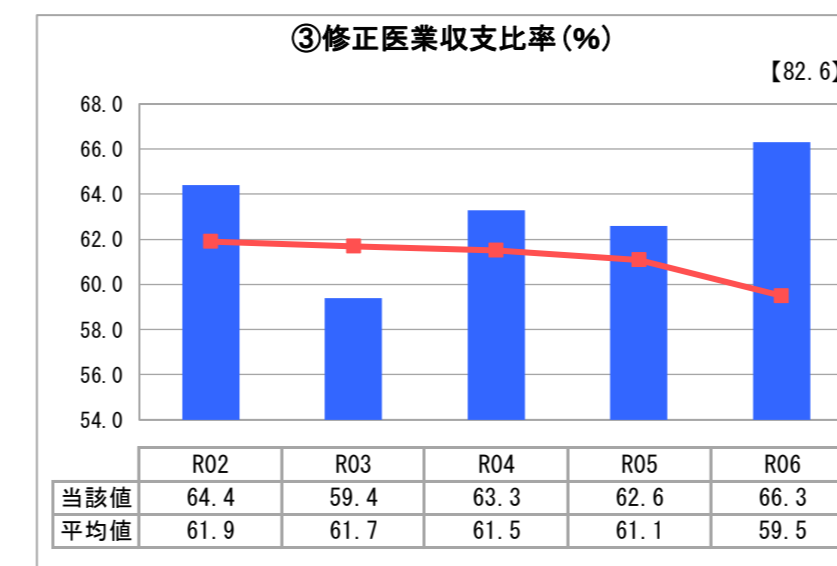
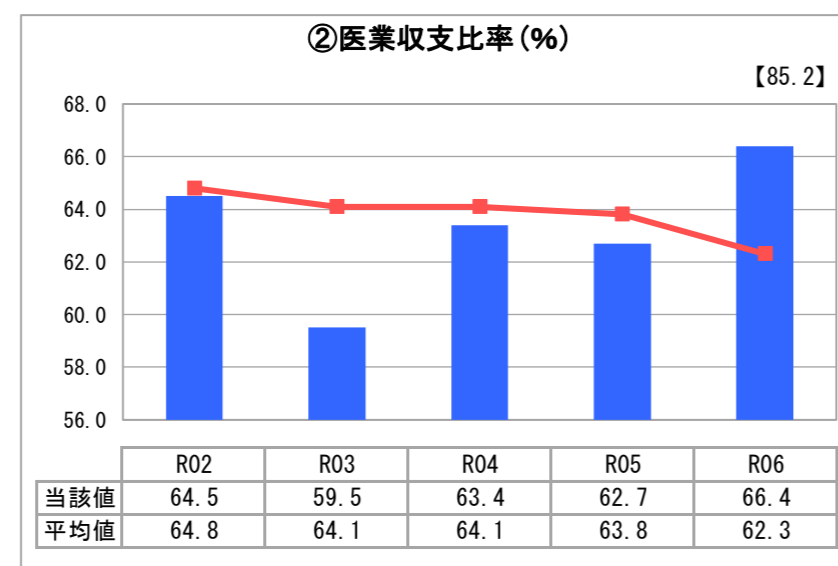
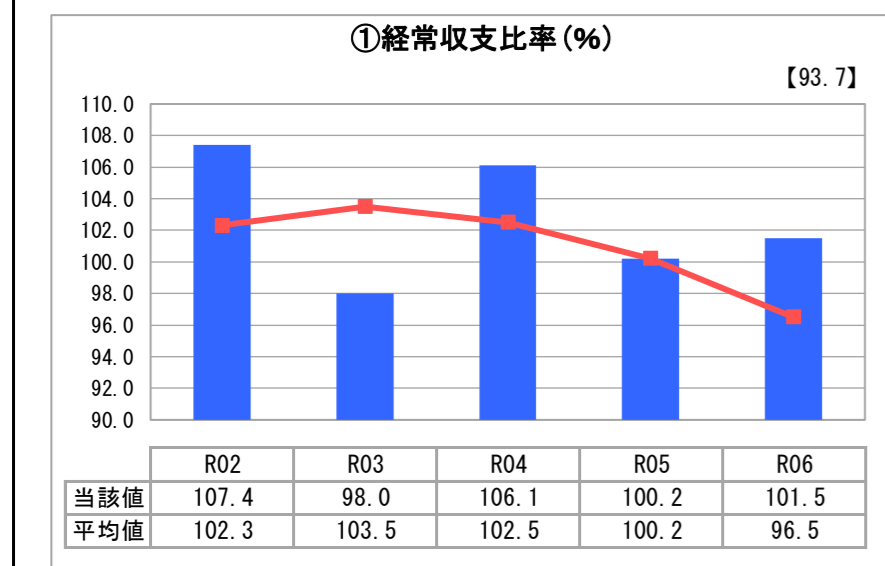
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
-	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
129	-	129
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
-	-	-

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

## 経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	年度	年度
-	平成22	-
-	年度	年度

### I 地域において担っている役割

24時間体制の精神科救急医療、アルコール、薬物及びギャンブル、インターネット・ゲーム等依存症、児童・思春期、青年期精神科医療、医療観察法など多職種チームによる専門医療を提供している。また、他の医療機関では治療困難な精神疾患を持つ患者を全県から受け入れている。認知症医療については、地域型の「認知症疾患医療センター」として、専門医療相談等に対応している。新興感染症等の医療提供体制の確保を目的とした「第一種協定指定医療機関」の指定を県から受け、感染拡大時に対応可能な専用病床4床を保有している。「精神科研修・研究センター」においては、信州大学との連携大学院教育を実施し、医師や医療スタッフの育成・研修に力を入れている。

### II 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

- ・令和6年度は、①経常収支比率は、前年度を上回り101%となった。3年連続で100%を上回りこれを維持していく必要がある。
- ②医業収支比率及び⑤入院患者1人1日当たり収益、⑥外来患者1人1日当たり収益については、精神科地域包括ケア病棟入院料等をはじめとする新規加算の算定を行ったことにより、前年度から伸びている。
- ④病床利用率は、前年度に実施した救急・急性期病棟（B1病棟）全室個室化、精神科救急及び青年期精神疾患等への対応のため、閉鎖運用した急性期治療病棟（A2病棟）により、上昇した。

#### 2. 老朽化の状況について

- ・有形固定資産の減価償却率は年々上昇傾向にあり、類似病院平均値を上回っている。当面は施設維持に多額の費用を要する見通しはない。しかし、徐々に設備の修繕が増えていくことから、今後施設の適切な管理を行い長寿命化を図るとともに、将来の大規模修繕・増改築に備える必要がある。
- ・器械備品についても、減価償却率は年々上昇しており、引き続き今後の入替えやメンテナンス等の費用が増加することが予想される。

### 全体総括

- ・令和6年度は、患者数が徐々に増加傾向にあり、入院においての1日平均患者数もコロナ以降初めて100人を超えた。引き続き患者数の増加と収益向上により、経営の健全性を高めていく必要がある。
- ・政策医療を担う県立精神科病院として、①専門医療の提供（精神科救急、m-ECT、rTMS、クロザピン治療、アルコールや薬物及びギャンブル・インターネット・ゲーム等依存症、児童・思春期や青年期医療、医療観察法など）、②地域包括ケアの推進（認知症疾患医療センター、訪問看護STなど）、③人材育成（精神保健指定医や専門医の育成、連携大学院教育、初期研修医、看護学生等研修生の受け入れ）、④医療の質向上（病院機能評価など）、⑤業務運営（働き方改革推進）を実施しつつ、他の医療機関では治療困難な精神疾患を持つ患者の受け入れを引き続き行っていく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。